

## ボッチャ始めました！

### ジャックボールを狙って高得点ゲット！

14日(金)、わかくす部門中学部教室では、「ナイスボッチャ」の音が響いた。今年度から新たに取り組むこととなった「ボッチャ」のプレイ中の場面だ。

ボッチャはヨーロッパで生まれた脳性まひの方もしくは同程度の四肢重度機能障がい者の方のために考案されたスポーツだ。

ルールは、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げて、いかに近づけるかを競うシンプルなもの。

生徒たちはジャックボールを目掛けて、それぞれに赤、青のボールを投げあいゲームを楽しんだ。

わかくす中学部では、今後、生徒たちの生涯スポーツのきっかけとなるよう、月に1回程度、全員でボッチャ競技に取り組んでいく予定だ。



ジャックボールを目掛けてボールを投げる生徒

## タクシーに乗ってGO・GO

20日(木)、2名の生徒が校外学習に出かけた。行先は佐世保市内にある佐世保市少年科学館「星きらり」にあるプラネタリウムと百貨店。星の観察と百貨店内での食事が主な学習だ。

プラネタリウムでは、天井に様々な色の星が浮かんだり、動いたりする様子を驚いたかのように見つめるなど充実した学習となった。

昼食は、学校とは異なる賑やかな場所だったが、おいしくランチを食べることができ、楽しい時間を過ごすことができた。



記念写真もばっちり笑顔